

レドックス R&D 戦略委員会 第2回若手シンポジウム開催概要

開催日時：2022 年 11 月 7 日（13 時 00 分～17 時 30 分）

開催形式：WEB 開催。ZOOM による closed シンポジウムとします。

参加 URL と抄録集はセキュリティやデータの機密性の関係上、メールにてご案内差し上げます。

参加登録：

以下の Google Form より、**11 月 2 日まで**に参加登録をお願いします。

<https://forms.gle/FE6XJ3xry7ZvYwuE8>

発表枠・形式：

若手一般枠（学生・ポスドク・助手 4 名）：15 分（発表 11 分+質疑応答 4 分）

若手特別枠（若手研究員 5 名）：18 分（発表 13 分+質疑応答 5 分）

発表時間厳守でお願いいたします。

若手発表賞：

第2回若手シンポジウムでは、発表枠ごとに最優秀賞と優秀賞（特別枠のみ）を選考します。

審査方法：

それぞれの発表枠の演者と審査員（事前にご承諾いただきました会員の先生方）に投票していただきます。（投票時間：16:00～16:20）

審査員の先生は最も優れていると思う演者を一名ずつ選び、投票用 Google Form にて送信してください。投票用 Google Form のアドレスは後日メールにて共有させていただきます。

発表スライドの事前チェック：

必須ではありませんが、当日の 10 時から 12 時の間に発表スライドの事前チェックを行います。後日お知らせする ZOOM の URL よりご希望の時間帯に入室してください。

何かご不明な点がございましたら下記担当者までご連絡ください。

担当：外山 喬士（東北大学大学院薬学研究科 代謝制御薬学分野 講師）

e-mail：takashi.toyama.c6@tohoku.ac.jp

TEL: 022-795-6871

レドックス R&D 戦略委員会 第 2 回若手シンポジウム プログラム

開会の挨拶 13:00～

一般枠 13:10~14:10 (発表 11 分+質疑応答 4 分:4 演題 60 分)

(座長:西山)

1. Xiaokang Tang (総研大・生命・生理専攻、生理研・心循環研究室)

「Oxidative glutathione rescues Drp1 depolysulfidation-mediated mitochondrial hyperfission and cardiac vulnerability by electrophilic glutathionylation at Cys624」

2. 下田 翔 (九州大院・薬・生理学分野、自然科学研究機構生理学研究所・心循環シグナル研究部門)

「超硫黄分子生成酵素 CARS2 の心筋虚血耐性における役割」

3. 伊藤 銀河 (岩手大・理工・細胞生化学)

「ミトコンドリアにおけるジカルボニル代謝酵素の同定」

4. 金子 尚志 (東北大院・薬・代謝制御薬学)

「超硫黄分子種によるラジカル消去作用と脂質過酸化抑制能」

(20 分休憩) 14:10~14:30

特別枠 14:30~16:00 (発表 13 分+質疑応答 5 分:5 演題 90 分)

(座長:高田、安田)

1. 秋山 雅博 (慶應大・薬・創薬研究センター)

「腸内細菌が産生する超硫黄分子の役割について」

2. 細見 晃司 (医薬健栄研・ワクチンマテリアル PJ & 腸内環境システム PJ)

「腸内細菌 Blautia による代謝促進を介した肥満・糖尿病の抑制効果」

3. 荒木 笙馬 (昭和薬科大学 薬学部 薬理学研究室)

「S-ニトロソ L-システインはシスタチオニンγ-リアーゼの自殺基質として働く」

4. 平田 祐介 (東北大・院薬・衛生化学)

「フェロトーシス実行における機械刺激受容体 Piezo1/TRP チャネルの機能的役割の解析」

5. 松岡 正城 (北里大学・薬・衛生化学研究室)

「リポキシトーシス脂質酸化実行因子 Lipo-1 の機能解析」

(投票時間) 16:00~16:20

(休憩・審査結果集計) 16:20~16:40

授賞式 16:40~17:00

閉会の挨拶 17:00～

レドックス R&D 戦略委員会 第2回若手シンポジウム 注意事項

1) 参加にあたっての注意事項

- ・本会にオンライン入室した時点で、機密情報の取り扱いにご同意いただいたものといたします。
- ・本会で得た情報は機密情報として扱い、事前の書面による同意なくして本会以外の場所で開示・提供・漏洩しないようにしてください。
- ・発表資料の録画、録音、画面のキャプチャ保存等は、手段を問わず禁止といたします。
- ・オンライン会議のリンク先 ID、パスワードは基本的に他の人に教えないで下さい。
- ・講座の教授あるいは Principal Investigator の先生は講座・グループ内において 5 名以内であれば URL を共有していただいて結構です。6 名以上に共有されたい場合は事務局まで事前にご連絡ください。
- ・講座・グループ内でのスクリーン上映等による視聴は妨げませんが、外部者が視聴できない環境にてお願いします。
- ・委員の方におかれましては上記範囲内での視聴となるように、責任を持って管理いただくようお願い申し上げます。
- ・賛助会員の場合は社内であれば何名様でも URL を共有いただいて構いません。

2) オンラインでの参加について

ZOOM 会場では、ご自分のお名前の表示を、“氏名（ご所属・役職または学年）”にしてください。賛助会員の方はご所属の社名のみでも構いません。

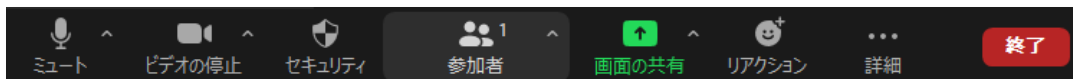
（例1）伊東 健（弘前大・教授）（例2）レ委員会株式会社

<名前の変更方法>

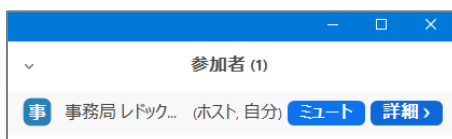
ZOOM 会議に入室



「参加者」のアイコンをクリック



「参加者」リストのご自分の名前にカーソルを合わせると出てくる「詳細」をクリック



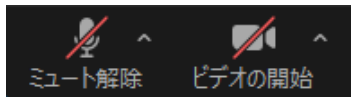
↓

「名前を変更」をクリックして任意の名前に変更

3) 発表中のビデオ・マイクについて

参加者が会議に入室する際はミュートに設定されています。

発表中はミュート設定のままにしてください。



質疑等で発言する方は発言するタイミングでビデオ・マイクを ON に切り替え、発言終了後に OFF にしてください。